（別紙３－２）

府ＨＰ公表用

令和８年度京都府物価高騰対策・生活困窮者支援事業費補助金

事　業　計　画　書

団　体　名	一般社団法人京都わかくさねっと

連　絡　先	担　当　者	北川
	電話番号	075-202-3693 （受付時間）火水木曜日（10時～16時）
	メール アドレス	wakakusanet.office@gmail.com
事　業　概　要	今回の取組では、10月、1月、3月に、お米などの食材、生理用品、日用品などを取りに来てくれた人にお渡しします。12月は年末年始を無事に過ごせるよう下着や食材も用意します。（先着50名様ずつ/場所：わかくさカフェ）。また、カフェでは、缶詰やレトルト食品等、保存可能な必要な食品や下着、生理ナプキン等の生活物資を準備しますので、必要な方は取りに来てください（あらかじめお電話いただければ提供できる物品をお伝えします）カフェでは、女性相談、生活相談などの専門家がいます。水木曜日は就労支援事業所として開放しています。地域や相談窓口とのつながりを持てる場としてご利用ください。詳しくはチラシをご覧ください（左京区社会福祉協議会、左京区子どもはぐくみ室、西部いきいき活動センターに配架予定）。	
対　象　者	お金や生活のことで困っている方、ひとりで悩みを抱えている方、特に母子や若年女性への方。	
対象地域（京都府内の地域に限る）	京都市 （上記地域以外の方）☐ 対応できる　☐ 対応できない　✓ 要相談	
周　知　方　法	SNS（Facebook@京都わかくさねっと、Instagram@wakakusanet）、ショップカードの配布（京都夜市等イベント会場）、チラシ配架（左京区役所、左京区社会福祉協議会、左京西部いきいき市民活動センターを予定）	

実施時期	実施場所	実施内容	予定人数
令和8年7月31日～令和9年3月31日 毎週火曜日（11時～15時半） 毎週水木曜日（12時～15時） ※年末年始、5/21～6/30は休業	京都わかくさねっと （京都市左京区田中西浦町19）	【食材と相談機能の提供】毎週火水木曜日にコミュニティスペースを開設しています。 火曜日は、精神科看護師、社会福祉士がスタッフとして参加し、地域や若年女性の困りごとの相談に乗れる体制 水木曜日は、就労支援事業所（クロップス）が出張で来所し、就労支援と美味しいコーヒーを提供。来所者だれでも小さな仕事ができる仕組み。社会福祉士のほか、DV相談、住宅相談等の専門相談員が常駐。別室では公認心理士とピアスタッフが常駐し、少女の居場所を提供する。保存可能な食材や生理用品を常備し、必要とする人に提供します。	60人/月

実　施　時　期	実　施　場　所	実　　施　　内　　容	予定人数
令和8年10月、令和9年1月、3月	京都わかくさねっと（京都市左京区田中西浦町19）	【若年女性、および一般向け活必需品配布】10月、1月、3月には、若年女性の必需品（生理用品、下着、日用品）や衣類、お米などの食料品をセットにして提供します。その際、相談先やメッセージの添付やアンケートを実施し、必要な相談につなげる工夫をします。一般向けにも米や調味料、ホカロン等の支援グッズセットを用意します。周知には、左京区社会福祉協議会、左京区いきいき市民活動センターに協力をいただきます。	50人/1回×3回
令和8年12月	京都わかくさねっと（京都市左京区田中西浦町19） 左京区いきいきサロン／左京区社会福祉協議会／京都マック／更生保護施設盟親／京都保護育成会/京都YWCAカルーナ/おりおりの家/野菊荘を予定	【年末年始生活必需品配布】保温機能がある長袖シャツ、靴下100セット、お米お餅などの食料、スエット上下等を配布。昨年度と同様に社会福祉協議会および左京いきいき市民活動センターに該当する個人に対して承知いただくとともに、クリスマスプレゼントとして更生保護に関係する団体（更生保護施設、自立準備ホーム、依存症回復施設）や自立援助ホーム、母子支援施設に居住する個人に手渡す。	80人